

令和5年度 学校関係者評価

1 本年度の重点目標

(1) 主体的な学びによる学力向上と連絡実現
(2) 人間性・社会性（3つのスキルとチャレンジモアスピリット）の育む教育の充実
(3) 地域との協働

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	ICTを活用して、生徒の主体的・対話的で深い学びの充実を図ることができた。	学校の取組を高く評価している。今後もきめ細やかな指導の充実を期待する。 【自己評価の適切さ】A
改善方策	組織的に教科横断的授業に取り組み、生徒個々の進路実現が叶うよう、教員の資質向上に資する研修を実施する。	
生徒指導	自律性や社会性を身に付け、主体的に行動できる生徒の育成に向けて、積極的に地域との関わりを持つ意識を高めることができた。	社会的責任や権利義務について指導している。地域との関わりで困ることがあれば、いつでも相談してほしい。 【自己評価の適切さ】B
改善方策	地域との関わりを積極的に進めるために行事の日程を変更したり、開催場所を変更したりするなど、地域や外部機関との連携をさらに深めていく。	
進路指導	地域と連携した探究活動や計画的な講習計画により、生徒個々の進路希望を実現できた。	国公立大学合格・進学における継続した進路実績や基礎学力の向上に係る個別指導の取り組みを高く評価している。 【自己評価の適切さ】A
改善方策	進学講習は十分な成果が得られるように、必要に応じて遠隔講習と対面講習の両方を開催した。次年度もこの形式で継続する。	
健康安全	日常的な指導や健康・安全学習において生徒の主体性を引き出すことにより、健康・安全に対する自己管理能力が高まった。	生徒の様子から、健康・安全面に対して丁寧な指導をされていることがわかる。今後も生徒の意識向上に努めてほしい。 【自己評価の適切さ】B
改善方策	各種検査や「心と体のチェック」の結果を活用し、生徒の状況等を把握しながら、適切な生徒支援に繋げていく。	
信頼される学校づくり	本校の特色ある教育活動が地域の新聞やメディアに取り上げられ、保護者や地域に対する教育成果の波及を行えた。	令和6年度の入学者数の増加及び地元中学校からの進学率の高さを高く評価する。次年度以降も地学協働の取り組みを進めることを期待する。 【自己評価の適切さ】B
改善方策	継続した情報発信を行い、より一層、地域と連携した取組体制の充実を図る。	
公表方法	本校のホームページに掲載し公表する。	